

秋吉台ドリーネ野菜 **カルチャー 9 8 Premium**

農薬・化学肥料が使われる事なく半世紀の刻が経過した秋吉台上の荒廃したドリーネ畑を復元。僅かばかりの有機肥料(2%)、後は秋吉台カルスト台地の恵み(98%)で、もちろん化学肥料、農薬は一切使わず育てた野菜です。カルスト台地の恵み 98%で作った **秋吉台ドリーネ野菜カルチャー 9 8 Premium** の食感、風味、そして広大な秋吉台の風景であなたの心を耕し、癒して心身共、充実した日々を過ごしてください。

カルチャーの由来、語源・・・耕す、心を耕すから教養、文化、癒しも意味する

秋吉台ドリーネ畑

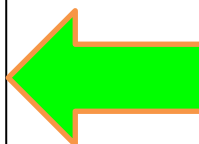
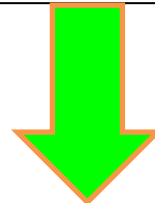
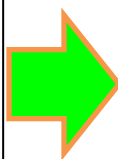
私たちが暮らす赤郷地区は、秋吉台の麓に位置し昔から秋吉台とは深い関わりを持っていました。台上にある秋吉台特有の窪地「ドリーネ」を畑地とし、周辺の草を牛、馬等の飼料、又農作物の敷き草や堆肥に利用してきました。しかし戦後、生活環境の変化に伴い私たちの生活は秋吉台のカルスト台地との関わりが、薄いものとなってきています。以前のように、ドリーネを畑地に、草を飼料・堆肥にと、秋吉台台地の資源を利用する人々が激減、それと同じくして秋吉台の荒廃が急速に進行しています。

秋吉台は、人々と自然が共に生き、共に支えあってきた広大な里山です。

600年にわたり、人々が守り継がれてきた秋吉台里山文化、又、赤郷地域の各集落では、先人達から延々と引き継がれてきた伝承文化、知恵、風土があり、そのものを次世代に手渡すために、秋吉台の原風景「秋吉台ドリーネ畑」を復元しました。半世紀の刻を経て蘇った畑、農薬・化学肥料が使われなく経過した秋吉台地の畑で先人達の苦勞に想いを馳せながら、農薬、化学肥料を使う事無く、有機肥料も少しだけ、秋吉台の恵みを丸ごと受けながら、農作物を作っています。

秋吉台ドリーネ畑の土は粘土質の土壌で水持ちが良く、又ドリーネの構造上水はけが良く、ごぼう・里芋等根菜類には最良の畑です。文化庁の農林水産業に関連して「**きわめて地域色が豊かで身近な存在、日本人の、ふるさとや心の原風景にも通じる、後世に伝えたい文化遺産**」と位置付けた、文化的景観(全国 180 か所選定)で畑地景観選定に選定をされていました

ドリーネ畑復元



秋吉台の原風景

秋吉台ドリーネ畑

